

◆ 2003年 第46週 (11/10~11/16) の感染症発生動向

■ 全数把握感染症の発生状況

- 1~3類感染症 : 0件
- 4類感染症 : 0件

■ 定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎(ウイルス)が小豆地区を除いて流行が見られる
- 手足口病が小豆地区で流行中

2003年第46週の感染症発生動向調査による報告患者総数は401人で、前週(377人)比106.4%となった。感染性胃腸炎(ウイルス)は引き続き多くの報告が見られる。小豆地区を除き流行しており、西讃・琴平地区からの報告が多い。

水痘の報告は大きく減少した。西讃・高松地区からの報告が多い。

突発性発疹はやや増加した。小豆・高松地区からの報告がやや多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎も増加した。小豆地区からの報告が多い。

感染性胃腸炎(細菌)も増加した。特に報告の多い地区はない。

手足口病が、先週に引き続き小豆地区で流行が見られ、同地区は3週連続で流行警報地区となっている。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	7.4人	6.8人	109.2%	5.7人	4.1人	西讃↗ 琴平↗ 東讃↗
② 水痘	1.4人	2.1人	64.7%	0.9人	1.2人	西讃↗ 高松→ 琴平↘
③ 突発性発疹	0.9人	0.7人	127.3%	0.6人	0.9人	小豆↗ 高松→ 西讃→
④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.8人	0.6人	126.3%	0.4人	0.4人	小豆↗ 中讃→ 高松→
⑤ 感染性胃腸炎(細菌)	0.5人	0.3人	200.0%	0.5人	0.4人	小豆→ 坂出→ 西讃→
⑤ 手足口病	0.5人	0.3人	200.0%	0.4人	0.7人	小豆↗ 西讃↗ 中讃→

◆ 病原微生物検出情報

細菌	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
S.Enteritidis	2	菌株	11/2,11/10	高松	感染性胃腸炎、腸炎
ウイルス	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
Adeno-40/41	2	糞便	10/20,11/4	小豆、高松	感染性腸炎、感冒性嘔吐下痢症
A群 ロタウイルス	3	糞便	10/19~10/27	高松	感染性胃腸炎

◆ 定点医療機関からのコメント

- 永井小児科医院(高松市):感染性胃腸炎(細菌) 2名 キャンピロバクター
- 西岡医院(高松市):キャンピロバクター 2名、サルモネラ O-9 群 1名
- 福田眼科医院(高松市):アデノチェック(+)1名

◆ 気象通報

第46週の平均気温 : 17.2℃(過去の30年の平均気温 : 15.2℃)
 第46週の平均湿度 : 67.9%

地区別発生状況

Table showing regional occurrence status of various diseases. Columns include disease name, current week, previous week, 2 weeks ago, 3 weeks ago, last week, and last 10 years. It also breaks down data by district: Takamatsu City, Mimosaka, Higashi, Iwano, Naka, Karuwa, and Seino.

各地区的流行状況
流行警報地区
流行注意地区

Summary table for district point counts. Lists districts like Takamatsu City, Tsurumi, Higashi, Iwano, Karuwa, Karuwa, Karuwa, and Karuwa with corresponding point counts for various diseases.

年齢別発生状況(人数)

Table showing age-specific occurrence status (number of people). Columns represent age groups from -6 months to 70-79 years. Rows list various diseases and their counts across these age groups.